

2026 年 7 月 22 日

各位

会社名	株式会社 J N ソフト
代表者名	代表取締役社長 安原弘二
問合せ先	管理部 03-6712-6326

**J N ソフト、ASTERIA Warp 事業を戦略的重点事業として推進
～社長直轄の「ASTERIA Warp 推進室」を新設し、2028 年度に向け事業規模を大幅拡大～**

株式会社 J N ソフト（以下「当社」）は、このたび ASTERIA Warp 関連事業を当社の戦略的重点事業として位置付け、2026 年 8 月 1 日付で社長直轄組織として「ASTERIA Warp 推進室」を新設いたします。

当社は 2023 年 6 月の ASTERIA Warp テクニカルパートナー認定以降、営業体制の強化、人材採用および技術者育成に継続的に取り組み、ASTERIA Warp を活用したシステム連携ソリューションを提供してまいりました。その結果、2026 年 7 月時点の受注案件数は前年実績の約 2 倍の水準まで拡大しており、対応可能なエンジニアも認定当初より約 1.5 倍に拡大しております。

今回の推進室設立を契機として、ASTERIA Warp 事業への投資と体制強化をさらに加速してまいります。

記

■ 推進室設立の背景

ASTERIA Warp は、アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）が提供する、19 年連続国内市場シェア No. 1 ^{※1} の企業データ連携（EAI/ESB）製品です。ノーコードで企業内外のさまざまなシステムやクラウドサービスを連携できることから、多くの企業の DX 推進を支えるデータ連携基盤として幅広く採用されています。

近年は、企業の DX 推進やクラウドサービスの活用拡大に伴い、システム間連携の重要性が一層高まっています。それに伴い、ASTERIA Warp を中心としたパートナーエコシステムも着実に拡大しており、高度な技術力を有するパートナーへの期待はますます高まっています。

当社は 2023 年 6 月の ASTERIA Warp テクニカルパートナー認定から約 3 年間にわたり、営業体制の強化、人材採用および技術者育成に取り組んでまいりました。こうした取り組みに加え、市場の拡大やパートナーエコシステムの発展を背景に、ASTERIA Warp 関連案件も着実に増加しています。このような状況を踏まえ、ASTERIA Warp 事業を戦略的重点事業として迅速な意思決定のもとで推進するため、社長直轄組織として「ASTERIA Warp 推進室」を設置いたします。

■ 推進室概要

名称	ASTERIA Warp 推進室
発足日	2026 年 8 月 1 日

組織	代表取締役社長直轄
推進室長	代表取締役社長 安原 弘二
設置目的	営業・人材・技術支援を一体的に統括し、ASTERIA Warp 事業の拡大を加速すること
主な役割	・ ASTERIA Warp 関連案件の営業推進 ・ ASTERIA Warp 技術者の採用・育成 ・ 案件情報および技術者リソースの一元管理 ・ ASTERIA Warp を活用した新サービスの企画 ・ 既存顧客への ASTERIA Warp 活用提案 ・ ASTERIA Warp 技術・ノウハウの社内標準化

■ 人材育成への取り組み

当社では、ASTERIA Warp 事業の中長期的な成長を支えるため、新たに入社する社員全員を対象として、ASTERIA Warp 研修を実施しております。基礎知識の習得に加え、実際のシステム連携を想定した実践的な教育を行うことで、ASTERIA Warp 分野で活躍する技術者を継続的に育成できる体制を構築しております。

推進室設立後もこの教育方針を継続し、教育内容のさらなる充実を図るとともに、実案件を通じた実践教育にも取り組み、現場で活躍できる技術者の育成を推進してまいります。

こうした取り組みを通じて、ASTERIA Warp を支える技術者層の拡大と、パートナーエコシステムの発展にも貢献してまいります。

■ 2028 年度までの目標

当社は、ASTERIA Warp 推進室を中心として営業強化や人材育成を継続し、現在の事業規模を基準として、2028 年度までに以下の事業規模への拡大を目指します。

- ・ 対応可能エンジニア 約 1.4 倍
- ・ 専任エンジニア 2.5 倍超
- ・ 年間受注案件数 2.0 倍超

これらの取り組みにより、ASTERIA Warp 分野における専門性および対応力をさらに高め、お客様に提供するシステム連携ソリューションの品質向上を図ってまいります。

■ 代表取締役社長コメント

2023 年 6 月に ASTERIA Warp テクニカルパートナー認定を受けて以来、約 3 年間にわたり、当社は営業体制の強化、人材採用および技術者育成を継続し、ASTERIA Warp 事業の基盤づくりに取り組んでまいりました。

その結果、受注案件数や対応可能なエンジニア数は着実に増加し、これまで積み重ねてきた取り組みが事業成果として表れ始めています。

ASTERIA Warp は、今後の当社の成長を支える重要な事業です。今回設立する「ASTERIA Warp 推進

室」では、私自身が推進室長として迅速な意思決定を行い、営業、人材および技術への投資を一層強化してまいります。これにより、お客様への提供価値を高め、ASTERIA Warp 事業を当社の持続的な成長を牽引する中核事業へと発展させてまいります。

■ 今後の展開

当社は、ASTERIA Warp 推進室を中心として、営業強化、人材育成および技術・ノウハウの蓄積を一体的に推進し、ASTERIA Warp 事業のさらなる拡大を目指してまいります。

また、アステリア株式会社とのパートナーシップのもと、ASTERIA Warp を活用したシステム連携ソリューションの提供を通じて、お客様の DX 推進を支援するとともに、ASTERIA Warp の普及およびパートナーエコシステムの発展に貢献してまいります。

今後も当社は、技術力と人材育成力を強みに、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

※1：出典／テクノ・システム・リサーチ「2025 年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」による

【株式会社 JNソフト】

商号：株式会社 JNソフト

所在地：東京都港区南青山五丁目 11 番 9 号 レキシントン青山 3 階

コーポレートサイト（トップ）：<https://www.jn-soft.co.jp/>

【アステリア株式会社】

商号：アステリア株式会社

所在地：東京都渋谷区広尾 1 丁目 1 番 39 号 恵比寿プライムスクエアタワー 19F

コーポレートサイト（トップ）：<https://jp.asteria.com/>

会社概要ページ：<https://jp.asteria.com/company/profile/>

IR ページ：<https://jp.asteria.com/ir/>

ASTERIA Warp 製品サイト：<https://www.asteria.com/jp/warp/>

以上